

大阪教区における信徒奉仕職のあり方について

—— 信徒奉仕職研究チーム 中間報告 ——

目 次

はじめに.....	46
1. 教会における信徒の位置づけとその役割.....	46
1) 教会の使命.....	46
2) 教会における信徒.....	47
3) 信徒の役割.....	48
2. 信徒奉仕職の概要.....	50
1) 教会の使命としての使徒職 — キリストのあかし・救いへの奉仕.....	50
2) 「信徒奉仕職」の定義.....	50
a. カリスマ — すべての信者に与えられているさまざまなものの.....	50
b. 信徒奉仕職とはなにか.....	51
* 奉仕と奉仕職 — 継続的な奉仕としての奉仕職.....	51
* 教会共同体との関係 — 共同体による奉仕職承認のあり方.....	52
c. 信徒として担う奉仕職.....	53
* 司祭と信徒 — 奉仕職の質的な違いと自律性.....	53
* 他の信徒との関係 — 同じ信徒としての平等な立場.....	54
3) 信徒奉仕職の種類.....	54
a. 内容による分類 — 「信仰からの奉仕」と「信仰への奉仕」.....	54
* 信仰からの奉仕.....	54
* 信仰への奉仕.....	55
b. 形態による分類.....	55
* どのように作られるかによって.....	55
* 生活の中でどの位置づけによって.....	56
4) 存在としての奉仕 — 障害者・高齢者・病者などの生き方を通して.....	56
3. 信徒奉仕職促進のための課題.....	57
1) 教会の基本的なあり方.....	57
a. 意識の刷新.....	57
b. 信徒司祭間の緊密な協力.....	57
c. 養成の推進.....	58
2) 教区全体の動き.....	58
付記 チーム設置の目的と活動状況.....	59
1) 目的と概要.....	59
2) 活動経過.....	59
3) 今後の課題.....	59